

2016(平成28)年度第2回幹事会
兼卒業50周年記念事業実行委員会議事概要(案)

日時 2016年5月31日(火)15:00~

場所 中央大学駿河台記念館550号室

出席者数 31 名

議題

1. 卒業50周年記念事業の準備状況について

(1) 卒業 50 周年記念式典・祝賀会について

参加者数 100 名を目標に引き続き会員以外の同期生も含めて勧誘する。アトラクション企画は、思い出の歌、豪華景品付福引大会(5,000 円×10 本、出席者全員対象)及びフラメンコを実施する。フラメンコは平山副幹事長の令嬢が無料で出演する。

(2) 会報「卒業 50 周年記念号」について

会報「卒業 50 周年記念号」として 9 月に発行するが、同月発行予定の「定時総会報告号」とは別号とする。内容構成は会員からの寄稿(スナップ写真付)及び会員によるスポーツ座談会とし、全体で 30 頁程度を想定する。また、座談会に向けて、関係者に学生時代のスポーツや社会の状況に関するアンケートを実施する。

(3) 「5 校地バスツアー」及び「卒業後 50 周年学員懇親会」招待状へのメッセージ同封について

ホームカミングデーの一環として同期生(住所判明者 3,980 名)に対し大学が発送する標記行事への招待状に当会メッセージを同封する。これは 6 月 6 日に発送開始のため、6 月 24 日の当会総会・卒業 50 周年記念式典参加の呼び掛けともなる。費用は印刷・三つ折り・封入費計 26,000 円掛かるが同期生全体への呼掛け・PR の機会であり同封を依頼する。そのほか、ホームカミングデー参加呼び掛けを会報 9 月号に掲載し、併せて大学作成のリーフレットを同封する。

(4) 卒業 50 周年記念「諏訪・蓼科高原バス旅行会」について

本年度も参加者数目標を 50 名とし、参加会費を 18,000 円とする。「卒業 50 周年記念」としてさらに企画を検討する。

2. 卒業50周年記念式典・祝賀会出席者数の見通しについて

(1) 各学部・体育会における呼掛け状況について

各副幹事長を中心に各学部・体育会で参加を呼掛けており、6 月 10 日を目途に参加人数を確定する。

(2) 各役員の呼掛け状況について

各役員が参加を呼掛けており、6 月 10 日を目途に参加人数を確定する。

3. 2015(平成 27)年度決算書(案)及び 2016(平成 28)年度予算書(案)について
原案どおり承認した。

4. 総会議長について

前回幹事会では高橋英基幹事を選出したが、事情により高見舜三幹事に変更する。

5. 役員補充選任および事務局幹事の選出について

事務局長候補者、幹事候補者及び事務局幹事の選出なし。

今後候補者が推薦された場合、総会提案については幹事長一任とする。

＜前回総会以降の役員異動状況＞

事務局長 現在空席

幹事 退会：秋山恒雄(理・数)、鴻池篤彦(文・社)

退任：田中和夫(法・法)、水戸敏雄(理・管)

逝去：前田祐輔(法・政)(逝去)、

6. その他

(1)ホームカミングデー企画について

昨年当会から本年度ホームカミングデーイベント企画案として、スポーツ強化に向けてスポーツ・パネルディスカッション(前田案)を提案したことについて、昨年のホームカミングデーですでにオリンピックに向けて遠藤担当大臣も登場して大々的にスポーツ関係の企画を実施していることから、本年度は学員の駅伝復活の強い願いに応え、「藤原正和駅伝監督激励会」及び「駅伝スポーツ大会」となったとする説明を大学担当課から受けた旨、幹事長から報告があった。

(2)学員会からの要望について

①名簿提供の依頼について

問題が起こる可能性があり、当会としては名簿の提供を見合わせることにした。

②熊本地震被災者救済義援金への協力依頼について

被災地で救済金が被災者に渡らない問題が起きていることもあり、当面、会員個人で対応することとした。

(3)母校からの「白門飛躍募金」協力依頼について

当面、会員個人で対応することとした。

(4)支部会報コンテストの実施について

学員会の本年度事業計画では本年度も支部会報コンテストが行われる旨、幹事長から報告があり、当会としては「卒業 50 周年記念号」で最優秀賞を目指すことにした。

(5)支部ホームページコンテスト表彰について

5月21日開催の学会協議員会・学会総会で表彰式があり、当会是最優秀賞表彰状と副賞10万円を受けた旨、幹事長から報告がありました承した。

以 上